京都大学経営管理大学院 Graduate School of Management, Kyoto University

女性エグゼクティブ・リーダー育成プログラム



京都大学

「女性エグゼクティブリーダーの育成と ジェンダーダイバーシティに関する研究」



目的

近年、多くの先進諸国や一部の新興国では、取締役会におけるジェンダーダイバーシティが注目され、法律や規制が進んでいます。日本の企業も ESG 投資の増加に伴い、ジェンダーダイバーシティの改善が社会的責任の一環として求められています。しかし、日本の上場企業の取締役会における女性の割合は低く約 10.6%(2023 年)にとどまっているのが現状です。

この現状を改善し、日本企業のトップマネジメントにダイバーシティを導入するにはどのような取り組みが必要か、また女性のエグゼクティブ・リーダーを育成するにはどのような人材投資や開発が求められているのか。この社会的課題に対応し、産学が連携してジェンダーダイバーシティの向上に貢献していくことを目指します。



グループワークの様子

教員

【プログラム統括責任者】

教 授 アスリチョルパン

【プログラム担当】

教 授 澤邉 紀生

教 授 関口倫紀

特別教授 幸田博人

客員教授 我喜屋 まり子

准教授 LIU Ting



コーチングセッションの様子

【プログラム内容】

このプログラムは、将来の役員候補を目指す女性を対象にしており、講義、プレゼンテーション、ケーススタディ、パネルディスカッション、グループコーチングセッションなど、トップマネージャーとして成功するための豊かな学習体験を提供します。特に、女性リーダーが直面する課題や成功に必要な知識とスキルに焦点を当てています。

■体系的な知識の習得(オンライン授業)

経営戦略、リーダーシップ、ガバナンス、財務等、トップマネジメントに求められる基礎的なカリキュラムを提供します。

■女性エグゼクティブに特化した知識の習得(オンライン授業)

取締役会での行動様式や、組織内外のネットワーク構築など、ジェンダーの 固定観念にまつわる問題、そして社外取締役から見たガバナンス改革、ダイバーシティの問題などについて取り上げます。また、経験豊富な女性プロフェッショナルと意見を交わす機会を提供します。

■コーチング・セッション(対面授業)

女性経営者や女性経営幹部をメンターとして招き、参加者が抱える課題に対して アドバイスを受けることができます。グループプレゼンテーションやディスカッ ションを行い、将来的に自立した女性役員として活躍できるよう、自己啓発を支 援し、組織の中で直面する課題を克服することを目指します。

■参加メンバー、講師陣、ゲストスピーカーとのネットワーキング ネットワーク作りのための機会があり、プログラム修了後も様々なイベントな どを通じて、現役参加者や修了生である女性エグゼクティブと継続的に交流を もつことができます。

京都大学経営管理大学院 Graduate School of Management, Kyoto University

女性エグゼクティブ・リーダー育成プログラム



京都大学

「女性エグゼクティブリーダーの育成と ジェンダーダイバーシティに関する研究」



教員紹介



アスリ チョルパン 教授

英リーズ大学経営工学修士、京都工芸繊維大学工学博士。京都大学経済学研究所研究員、京都大学白眉センター 准教授等を経て現職。ハーバード・ビジネス・スクール及び MIT 客員教授。住友ゴム工業株式会社社外監査役、NISSHA 株式会社社外取締役。専門は経営戦略、企業統治、国際経営、経営史



関口 倫紀 教授

東京大学文学部卒業、青山学院大学大学院国際政治経済学研究科修了(MBA)、University of Washington Buisiness School 博士課程修了(Ph.D.)。大阪大学大学院経済学研究科教授等を経て現職。専門は人的資源管理論、組織行動論



我喜屋 まり子 客員教授

ハーバード大学大学院国際教育経営・社会政策博士課程修了。同志社女子大学客員教授。ハーバード大学公衆衛生大学院(SHINE)、ハーバード大学教育・法科大学院、東京大学大学院医学研究科ファカルティ・ディレクター、ボストングローバル・フォーラムなどの役員を歴任。国際女性ウェルネス財団アドバイザリーボード。専門はグローバルリーダーシップ(DEI)、成人・組織学習戦略



澤邉 紀生 教授

京都大学経済学部、京都大学大学院経済学研究科修士過程、同博士後期課程退学。博士(経済学)。立命館大学助教授、九州大学助教授等を経て現職。日本管理会計学会元副会長。日本原価計算研究学会副会長、牧誠財団理事。専門は会計学、管理会計、マネジメントコントロール。



幸田 博人 特別教授

ー橋大学経済学部卒業。日本興業銀行、みずほフィナンシャルグループ、みずほ証券常務執行役員、専務取締役、取締役副社長を経て(株)イノベーション・インテリジェンス研究所所長(現職)。(株)産業革新投資機構社外取締役等。専門は資本市場制度、プライベート・エクイティ、イノベーション、人的資本関係



LIU Ting 准教授

大阪大学経済学研究科経営学系専攻博士前期・後期課程修了 (Ph.D.) 博士課程教育リーディングプログラム大阪大学超域イノベーション博士課程プログラム 5 年制修了。広島市立大学国際学部専任講師を経て現職。専門は国際人的資源管理、組織行動論、国際経営等。

参加企業(2023年度、五十音順)

オムロン株式会社、京セラ株式会社、株式会社グリーンハウス、株式会社島津製作所、株式会社新日本科学、住友ゴム工業株式会社、セイコーエプソン株式会社、株式会社ニチイホールディングス、阪和興業株式会社、株式会社堀場製作所、みずほ証券株式会社、株式会社村田製作所、山田コンサルティンググループ株式会社





講座ホームページ

https://www.wel.gsm.kyoto-u.ac.jp/